

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 10 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台富沢校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる配置数に加え、児童指導員を1名以上（常勤換算による算定）配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			教材や室内環境は、設備に危険な箇所がないか、チェックしながら支援をしております。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			保護者様からの要望や意見、ご利用者様のご様子等を、朝礼・終礼及び適宜職員全体で共有し、その都度改善のための会議を行っております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様へ満足度アンケートを年1回実施し、業務改善につなげております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社ホームページにて公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は、利用者様・他事業所（同法人）の二者評価を行っております。第三者による外部評価については、必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			発達支援研究所主催のテーマ別研修や事例検討会を定期的に行っております。また、今年度から管理者と指導員の1対1での面談を1～2か月に1回実施しており、課題の明確化・対策の実施に努めております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			契約時、計画期間ごとにアセスメントを行った上で、個別支援計画を作成しています。また、個別支援計画作成時には従業員全員で会議を開き、様々な意見をもとに作成しております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			発達支援研究所と協同で作成した、発達段階に応じたアセスメントシートを活用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当以外の指導員が支援に入る機会を設け、多様な視点から支援ができるように心がけています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			お子様の意欲や興味関心を大切にしながらプログラムを組んでいます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇の際は、主に苦手分野の定着が図れるように支援しています。また連続した日付でご利用の際には、お子様の意欲が削がれないよう、内容を工夫しております。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		○	お子様の状況や保護者様のニーズに応じて、個別支援計画を作成しています。また、集団を意識した学習・S S Tの内容を個別プログラムに取り入れております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		○	朝礼やそれぞれの空き時間に、情報共有を図っております。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		○	終礼の際に、その日に担当をしたご利用者様の様子や保護者様からのお話について共有する時間を設けております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		○	個別支援計画と照らし合わせて、毎回評価を行い、次の支援に活かしております。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		○	6か月ごとに保護者様モニタリングを実施しております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○		○	お子様の発達段階や課題に応じて、様々な活動を組み合わせております。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		○	主に児童発達支援管理責任者が参加しています。会議の場所や時間によっては、担当指導員が参加する場合があります。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		保護者様のご要望に応じて、情報共有を図っていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的スタッフがないので、医療的ケアが必要なお子様の受け入れは行っておりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保護者様のご要望に応じて、情報共有を図っていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		連絡帳を用いて、情報共有ができる体制を整えています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			積極的に参加する機会を設けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		必要があれば、支援計画に位置付けた上で機会を設けていきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			積極的に参加する機会を設けています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援後の限られた時間の中で簡単なやり取りを行っています。又、保護者様のご要望に応じて、児発管との面談の時間も設けています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			支援前後に、家庭での対応等についてのアドバイスを行っています。又、保護者様のご要望に応じて児発管との面談の時間を設けております。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に具体例を挙げながら、丁寧にご説明させていただきますいております。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		支援前や支援後、限られた時間の中で、保護者様と話をする機会を意識して設けております。又、ご要望に応じて児発管との面談の時間も設けております。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現在、父母の会はありません。又、今年度は、コロナの感染防止のため「ママカフェ」を行いませんでしたが、例年、「ママカフェ」を開催し、保護者様同士が談話できる機会を設けております。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		重要事項説明書の中に、苦情受付窓口に関する内容を記載させていただいております。頂いた苦情は、職員全体で共有し、迅速かつ適切に対応しております。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	ブログで活動の様子を発信しております。今年度は発信回数が少なかったため、事業所で実施した製作物や小集団等のイベント情報等の発信の機会を増やして参ります。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報に関する書類等は鍵付きキャビネットに保管しております。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		ご利用者様に対しては、ジェスチャーや絵カード等の視覚的アプローチを導入し、保護者様に対しては、口頭説明だけで難しい時は、文書で説明する等の配慮をしております。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	ご要望があれば、保護者様の了解を得た上で支援の様子を公開致します。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルを作成し、年2回以上の事業所内訓練の実施や外部研修に参加しております。又、防災訓練計画を作成し、玄関付近のファイルにて閲覧可能にしております。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に避難訓練を実施しています。又、実施内容を閲覧できるようにしております。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		マニュアルを策定し、研修を年1回以上実施しております。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		マニュアルを策定し、研修を実施しております。保護者様へは、契約時に説明をおこなっております。又、保護者様の承諾を得た上で、個別支援計画に記載させていただく事になっております。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		フェイスシートでアレルギーの有無を確認し、該当物質との接触が起らないよう留意しております。新たなアレルギー物質に関しても従業員に周知し留意しております。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例が起こった際は、ヒヤリハットの報告書を作成・保管の上、職員間で検討・共有し再発防止に努めております。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年2月10日

業所名： こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台富沢 校      保護者等数 児童数：49名 回収数：34名 割合：69%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28	6	0	・限られたスペースでも、体を動かす活動をしてもらえて助かります。 →ご理解いただき、ありがとうございます。今後も安全性に気を付けながら、運動等を行って参ります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	27	5	0	・先生方の専門や資格等を掲示などして教えてほしい。 →本校スタッフは、教諭免許や公認心理師資格所持者が在籍しております。今後は指導員の資格等について周知しやすいスペースに掲示させていただきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	17	5	・室内は大丈夫ですが、外からは階段だけなので。 ・所在地上、仕方がないと思う。 →いつもご面倒をお掛けしております。立地上難しい問題ですので、ご理解の程宜しくお願い致します。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	33	0	1	・聞き取りをしっかりと頂けるので安心しています。 ・希望・要望にその都度お応え頂いております。子供の学習意欲も引き出して頂き、大変有難く思います。 →今後も保護者様とお子様の現状を確認しながら、充実した支援の提供に努めて参ります。
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	28	4	2	・学習内容が偏っている（同じ内容をしばらく繰り返す、高学年なのに中学年の内容をやる等）。 →困り感について、学習内容の振り返りや前の単元の理解を確認しながら、スモールステップで確実な理解を促しております。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	14	15	・1時間の中なので難しいと思うので大丈夫です。 ・個別サポートなため、仕方がないと思う。 →ご理解をいただき、ありがとうございます。ご利用者様・保護者様からの情報を踏まえ、集団でも困り感なく過ごせるよう、ご支援して参ります。
保護者への	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	32	2	0	→今後も丁寧な説明に努めて参ります。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27	6	1	・お忙しい中、不安や悩みを聞いて頂き、一緒に考えていただいております。サポートして頂けて助かっております。

説明等					・振り返りがないので、担当の先生とほとんど話すことがない。 →新型コロナウイルス感染防止のため、限られた時間の中での振り返りをしております。ご希望に合わせて管理者との相談が可能ですので、ご検討ください。	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28	5	1	→児発管による相談支援を行っております。ご希望の際はいつでもお声がけ下さい。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	14	18	・コロナ前はあった気がするのですが、コロナになってから厳しいのかなと思ってます。もう少ししてから何かしらできてくるのかなと思ってます。 ・コロナで難しいですが幅広い年齢のお子さんの保護者さん達と情報交換できる場があるといいな。 →新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、今年度はママカフェの実施は見送らせていただきました。開催が決定次第保護者様にお伝え致します。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	15	0	苦情を言うような事態に一切ならないので、体制について意識したことがない。 苦情はない、思ったことがない。 →今後ご利用者様・ご家族様に満足いただける支援に努めて参ります。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29	5	0	→連絡帳を活用し情報共有に努めております。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	13	6	⇒ホームページ内のブログにて、活動や行事予定などの発信を行っております。また、職員体制の変更などは都度掲示してお知らせしております。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	32	1	1	⇒今後も個人情報の取り扱いには細心の注意を払ってまいります。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	14	1	⇒事業所内に各マニュアルファイルを提示しております。より皆様にご覧頂けるよう、周知に努めて参ります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	20	6	⇒コロナ感染予防の観点から、お子様参加の避難訓練は控えておりますが、定期的に避難訓練を実施しております。報告書を事業所内に設置しておりますが、より皆様にご覧頂けるよう、周知に努めて参ります。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	23	4	0	・なかなか帰ろうとしないのでいつも申し訳ないです。 ・スイミング等、活動自体が好きな習い事でも出発時には面倒がることが多いが、クラ・ゼミは出発時から積極的に行くとうし、楽しみにしている様子。 ・クラ・ゼミに慣れた様で、Y先生とお勉強が楽しいようです！！ →今後も従業員一同、ご利用者様が楽しく学べる環境・支援づくりに努めて参ります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	23	3	1	・発達に応じた支援をしていただき非常に満足しています。

					<p>・上着を子が忘れてたり、着なかった事に対して親に言うてくる先生がいて、嫌味に感じて気分が悪かった。 →ご利用者様・保護者様の気持ちに寄り添ったお声がけができるよう、事業所内で再度確認をして参ります。</p>
--	--	--	--	--	--

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。